

京都市消費者物価指数 令和6年平均

2020年(=100)基準

令和7年1月24日
京都府企画統計課
電話:075-414-4507

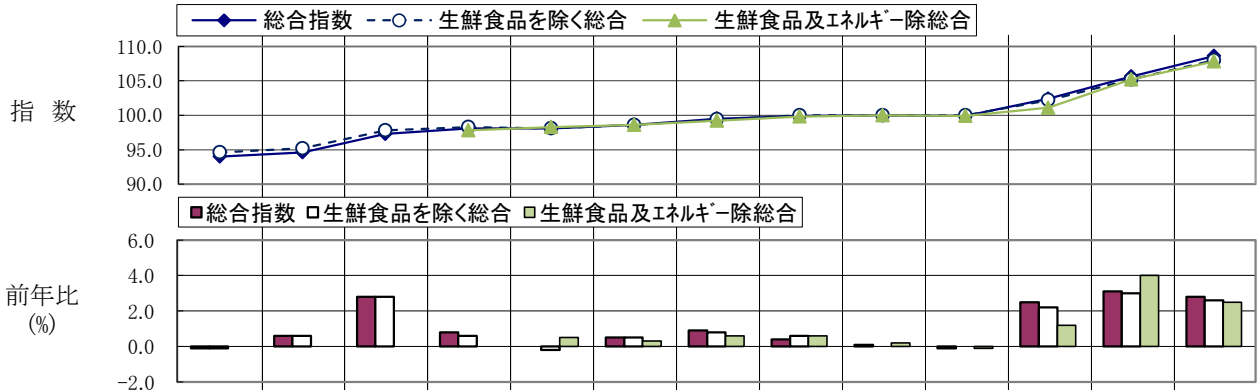
概況

- (1) 総合指数は108.6 前年比は2.8%の上昇
- (2) 生鮮食品を除く総合指数は108.0 前年比は2.6%の上昇
- (3) 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は107.8 前年比は2.5%の上昇

◎ 前年との比較(10大費目)

[上昇] 食料4.5%、教養娯楽4.1%、光熱・水道4.2%、家具・家事用品4.6%、交通・通信1.4%、住居0.7%、被服及び履物2.7%、諸雑費1.2%、保健医療1.5%、教育1.5%

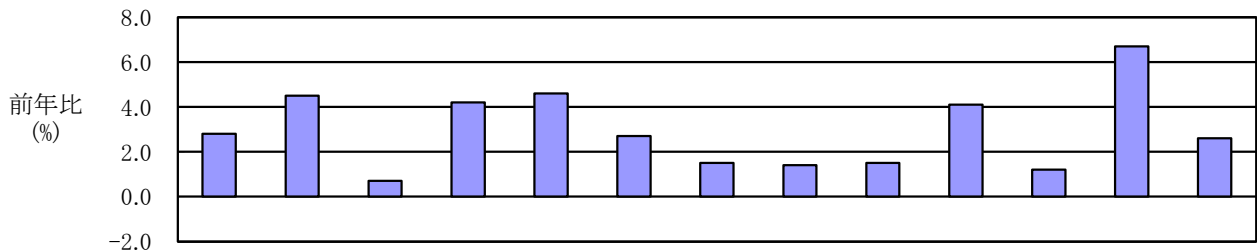
◎ 総合指数の推移



年	平成24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
総合指数	94.0	94.6	97.3	98.1	98.1	98.6	99.5	99.9	100.0	99.9	102.4	105.6	108.6
前年比(%)	△0.1	0.6	2.8	0.8	0.0	0.5	0.9	0.4	0.1	△0.1	2.5	3.1	2.8
生鮮食品を除く総合指数	94.6	95.2	97.8	98.3	98.1	98.6	99.4	100.0	100.0	100.0	102.2	105.2	108.0
前年比(%)	△0.1	0.6	2.8	0.6	△0.2	0.5	0.8	0.6	0.0	0.0	2.2	3.0	2.6
生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数				97.8	98.3	98.6	99.2	99.8	100.0	99.9	101.1	105.2	107.8
前年比(%)					0.5	0.3	0.6	0.6	0.2	△0.1	1.2	4.0	2.5

費目別

◎ 前年との比較



費目	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品	生鮮食品を除く総合
指数	108.6	118.0	103.5	106.2	125.7	107.5	102.7	96.0	101.7	111.7	104.2	120.9	108.0
前年比(%)	2.8	4.5	0.7	4.2	4.6	2.7	1.5	1.4	1.5	4.1	1.2	6.7	2.6
寄与度	-	1.40	0.14	0.29	0.20	0.10	0.07	0.15	0.06	0.38	0.08	0.34	2.51

注1 この資料は、総務省統計局『小売物価統計調査』の結果に基づき、作成しています。

2 費目・品目の配列は、寄与度(総合指数の変化率に対する影響度)の大きいものから順になっています。

3 前年比は各基準年の公表値とし、2020年基準の指数値による再計算は行っていません。(斜体部分)

4 前年比は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合があります。

食料	118.0となり、前年に比べ4.5%上昇しました。		
[上昇]	野菜・海藻	7.6%	たまねぎ、キャベツ、トマトなど
	穀類	8.9%	うるち米、あんパン、食パンなど
	外食	4.1%	豚カツ定食(外食)、焼肉(外食)、ぎょうざ(外食)など
住居	103.5となり、前年に比べ0.7%上昇しました。		
[上昇]	設備修繕・維持	4.4%	火災・地震保険料、システムバス、大工手間代など
	家賃	0.2%	持家の帰属家賃など
光熱・水道	106.2となり、前年に比べ4.2%上昇しました。		
[上昇]	電気代	10.9%	電気代
[下落]	ガス代	△0.8%	都市ガス代など
家具・家事用品	125.7となり、前年に比べ4.6%上昇しました。		
[上昇]	家庭用耐久財	4.9%	ルームエアコン、電気炊飯器、電子レンジなど
	家事用消耗品	3.7%	漂白剤、洗濯用洗剤、殺虫剤など
	寝具類	9.2%	布団など
被服及び履物	107.5となり、前年に比べ2.7%上昇しました。		
[上昇]	洋服	2.4%	婦人用上着、婦人用スラックス(秋冬物)など
	下着類	7.2%	男子用シャツ(半袖)、ランジェリーなど
	シャツ・セーター類	3.1%	婦人用セーター(長袖)、男子用スポーツシャツ(半袖)など
保健医療	102.7となり、前年に比べ1.5%上昇しました。		
[上昇]	保健医療用品・器具	3.3%	生理用ナプキン、紙おむつ(乳幼児用)など
	医薬品・健康保持用摂取品	2.5%	はり薬、ドリンク剤など
交通・通信	96.0となり、前年に比べ1.4%上昇しました。		
[上昇]	自動車等関係費	2.3%	自動車保険料(任意)、自動車整備費(パンク修理)など
	交通	2.0%	タクシー代、通勤定期(JR以外)、普通運賃(JR以外)など
[下落]	通信	△1.0%	通信料(固定電話)、携帯電話機
教育	101.7となり、前年に比べ1.5%上昇しました。		
[上昇]	補習教育	5.3%	補習教育(小学校)、補習教育(高校・予備校)など
	授業料等	0.2%	大学授業料(私立)など
教養娯楽	111.7となり、前年に比べ4.1%上昇しました。		
[上昇]	教養娯楽サービス	4.5%	宿泊料、外国パック旅行費、テーマパーク入場料など
	教養娯楽用品	4.1%	電池、トレーニングパンツ、ノートブックなど
	書籍・他の印刷物	3.9%	新聞代など
諸雑費	104.2となり、前年に比べ1.2%上昇しました。		
[上昇]	身の回り用品	4.8%	バッグ(輸入ブランド品)、通学用かばんなど
	理美容サービス	1.3%	ヘアカラーリング代など
	理美容用品	1.0%	歯ブラシなど